



平成 21 年 1 月 20 日

各 位

会社名 三井金属鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 竹林 義彦
(コード番号 5706 東・大・名・札・福)
お問合せ先 広報室長 桜井若葉
(TEL. 03-5437-8028)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 4 日に公表した、平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

(1) 通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	554,000	19,700	20,000	5,000	円 銭 8.75
今回修正予想 (B)	426,000	△27,000	△32,000	△35,000	△61.24
増減額 (B - A)	△128,000	△46,700	△52,000	△40,000	-
増減率 (%)	△23.1	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	595,463	27,993	41,780	7,830	13.67

2. 修正の理由

前回予想公表後の、金属価格の暴落および円高の進行、更に実体経済の急速な悪化に伴う電子材料、自動車部品などあらゆる商品需要の急速な冷え込みに加え、金属価格下落に起因する各種製品の在庫評価損の影響等により、売上高、営業利益、経常利益とも大幅に減少する見込みとなりました。これらに加えて、本日別途開示いたしました経営合理化の取り組みに伴う、特別損失見込み計上等に伴い、当期純利益も大幅な赤字となる見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

なお、半導体実装材料である TAB/COF テープ事業につきましては、来年度に同事業による営業損失が極力生じぬよう、現在抜本的な対策を検討中であります。そのための施策の結果発生する特別損失など当年度の業績に与える影響については、精査が完了次第速やかに開示する予定です。

為替レートおよび金属価格の前提は以下の通りです。

	4-6月平均	7-9月平均	10-12月平均	今回予想 1-3月見込	(参考) 前回予想 下期見込
為替 (円/US\$)	104.6	107.7	96.3	95	105
亜鉛LME (\$/t)	2,113	1,770	1,185	1,250	1,800
鉛LME (\$/t)	2,307	1,912	1,245	1,100	1,900

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上